

山川奈巳技術職員が国際柔道大会で二連覇

6月20日、21日に埼玉県で行われた「2026年日本ベテランズ国際柔道大会（第20回日本マスターズ柔道大会）」において、本校技術職員の子山川奈巳さんがF2・F3-48kg級で優勝し、見事2連覇を達成しました。

大会では落ち着いた試合運びで実力を発揮し、日頃の積み重ねの成果を示しました。

山川職員は、岐阜高専在学時に柔道部に所属し、現在は本校職員として勤務する傍ら、柔道部の顧問を務めており、部員とともに日々稽古に励んでいます。また、稽古には多くのOB・OGも参加しており、世代を超えて互いに切磋琢磨できる環境で鍛錬を重ねています。

優勝した山川職員は「高専柔道部で積み重ねてきた日々が、連覇という結果につながりました。支えてくださる皆様に感謝し、これからもさらに強くなるために努力を続けていきます。」と喜びと今後への意気込みを述べました。

こうした恵まれた稽古環境の中で培われた力が今大会の結果につながっており、本校柔道部のさらなる発展と部員たちの活躍が期待されます。



左) 岐阜高専 OB・OG が今大会に出場した際の集合写真 (前列中央: 山川技術職員)



右) 表彰式の様子